



# 駒澤大学0-1神奈川大学

窮地に立たされ沈み込む駒大  
(撮影:河田奈津子)

迫りくる”降格”  
もう負けられない!!

|   |                  |              |
|---|------------------|--------------|
| 11月13日 13:50 平塚競技場                      |                  |              |
| 駒大<br>(11位)                             | 0 (0-0)<br>(0-1) | 1 神大<br>(6位) |
| 得点者(アスト)                                |                  |              |
| [神]82分柿崎(佐々木)                           |                  |              |
| <b>KOMAZAWA</b>                         | <b>KANAGAWA</b>  |              |
| GK①大石健太(2)                              | GK①高橋拓也(4)       |              |
| DF⑬三澤祥馬(3)                              | DF③三原向平(4)       |              |
| DF③三宅 徹(4)                              | DF⑤大野洋樹(4)       |              |
| DF④林堂 真(4)                              | DF④成田進太郎(4)      |              |
| DF②砂川大志(4)                              | DF②柿崎佳弘(4)       |              |
| MF⑫江川昇吾(4)                              | MF⑩佐々木翔(4)       |              |
| MF⑦碓井鉄平(2)                              | MF⑬中武駿介(3)       |              |
| MF⑧奥村 情(3)                              | MF⑮鈴木拓也(4)       |              |
| MF⑪湯澤洋介(3)                              | MF⑦工藤隼人(4)       |              |
| (88分)⑩末吉達也(4)                           | FW③伊東純也(1)       |              |
| FW⑩大園祥太(4)                              | (87分)②星 広太(1)    |              |
| (82分)⑨小牧成亘(1)                           | FW④越水将一(3)       |              |
| FW⑫小牟田洋佑(1)                             | (73分)⑧廣川一樹(3)    |              |
| (71分)⑨肝付将臣(4)                           | <b>S U B</b>     |              |
| <b>S U B</b>                            | GK②岩間康孝(4)       |              |
| GK⑬野村政孝(2)                              | DF⑫藤原拓也(1)       |              |
| DF⑥濱田 宙(4)                              | MF⑮須郷智広(2)       |              |
| DF③川岸裕輔(1)                              | MF⑫栗冠光平(4)       |              |
| MF⑭板倉直紀(1)                              | FW⑯木原 将(4)       |              |
| <b>MANAGER</b>                          | <b>MANAGER</b>   |              |
| 秋田浩一                                    | 木村哲昌             |              |
| [シュート]7:8 [GK]8:10 [CK]6:8 [直接FK]17:11  |                  |              |
| [間接FK]3:3 [オフサイド]3:3 [主審]山口博司 [観衆]約400人 |                  |              |
| 警告(C)/退場(S)                             |                  |              |
| [駒]90+3分 肝付将臣(C)                        |                  |              |
| ※データの左側が駒大                              |                  |              |

## 意地のゴールで追いつくも惜敗

サイド攻撃を得意とする神大を相手に、激しい攻防戦を展開した。決定力不足に苦しむと、少ないチャンスを確実に沈められそのまま試合は終了し、降格の二文字が目前にまで迫った。

試合開始直後から、互いにディフェンスラインを高く保ち様子を見合う立ち上がりを見せた。駒大は、縦に早いパス回しから相手の裏を狙ったが、神大のラインコントロールに翻ろうされ崩すことが出来ず。中盤での争いが激しくなっていくとペースを握ったのは駒大。湯澤が3人に囲まれながらもクロスを上げるなど、均衡した状態を徐々に破っていった。

後半に入ると激戦へと一転。開始直後にペナルティエリア手前でFKのチャンスを与えると、その後は我慢の時間が続いた。それでも「ラインに関して声はよく出ていた」と、三澤が振り返ったように、前節に課題となった声の掛け合いを徹底し、決定機を作らせず攻撃へと繋げた。

激動の幕開けとなったのは62分。大園からパスを受けた湯澤がドリブルで運び中へ入れる。このプレーで得たCKが混戦になると、最後は目の前に転がってきた球を三宅がシュート。得点こそならな

かったがこれで波に乗った駒大は、相手の猛攻も振り切り、70分には裏から抜け出した大園が相手GKと一対一に。目の前の先制点が掴めないまま時間だけが過ぎていった。最大のチャンスが訪れたのは76分。左サイド碓井のセンタリングに、この日途中出場の肝付がダイビングヘッドで合わせるとポスト直撃。跳ね返ったボールを大園が詰めるがゴールネットは揺らせず。

再三のチャンスをものに出来ないでいるとついにリードを許してしまう。「失点する時間がいつも同じ」と、大石が悔しさを滲ませた82分、FKのこぼれ球を拾われると絶好の位置へクロス。大石が前へ飛び出すも届かず、頭で合わせられ失点。1点を追う展開となったが、スコアは動かず試合は終了した。

前節の反省点を生かし、声の掛け合いを徹底し順調に試合運びができただけに悔しい敗戦となった。試合後、主将の林堂は「気持ちの込もったシュートが打てていない」と語るとともに、「技術の面ではもう成長しないので、気持ちの部分が大事」と常にチームの向上を意識している。残す試合も三節のみとなり、残留圏との勝ち点差は4。下位チーム同士の直接対決も残っているため、決して届かない数字ではない。怒涛の反撃をみせたいところだ。

(佐藤 亮)